

# 未来へつなぐ浦安っ子の学び

浦安市では「未来に向かって夢を持ち、豊かに生きる浦安っ子の育成」を基本理念とし、確かな学力（知）、豊かな心（徳）、健やかな体（体）、豊かなかかわり（参画・交流）、郷土愛（誇り）の5つの目指す子ども像の実現に向け、子どもたちの教育に取り組んでいます。今回は、「つなぐ」をキーワードに、学校と地域と家庭が連携してはくむ浦安っ子の学びを紹介します。

## 学びをつなぐ

### 義務教育9年間の「学び」と「育ち」をつなぐ 小中連携・一貫教育

中学校区の特徴を生かした小中連携・一貫教育を推進し、就学前から義務教育9年間を見通した教育活動を展開しています。学習内容のつながりを意識したり、発達段階に応じた子どもへのかかわり方について情報を交換したりすることで「学び」と「育ち」のなめらかな接続を図り、子どもたちの進学に対する不安感を軽減しています。

「うらやす幼・保・小・中連携の日」には、幼稚園・認定こども園・保育園・小・中学校の教職員が一堂に会し、各中学校区における連携・一貫教育をさらに進めるために意見交換や研修会を行っています。



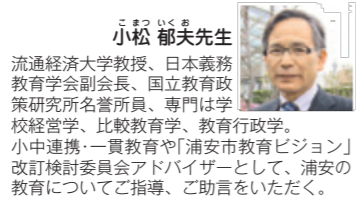
#### 専門家に聞く 教育コラム

### 「未来へつなぐ子どもたちの学び」 —「知能」的学びから「知性」的学びへ—

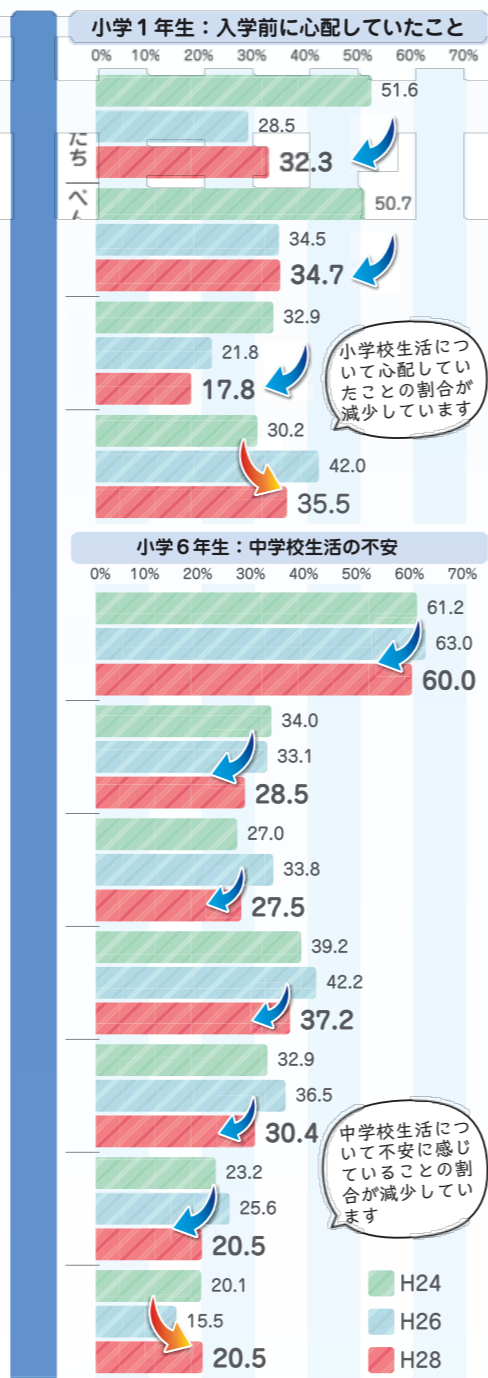
人工知能やロボットの発達で、職場の自動化が進行し、今ある職業が機械に奪われるのではないかと考えられます。未来を自分らしく生きぬくために、子どもたちにどのような学びが重要なのでしょうか。

私はそのヒントを「知能」と「知性」の違いから考えました。知能は人工知能、知能検査などと呼ばれますが、人工知能とは言いません。英語では知能も知性もインテリジェンスですが、日本語は区別します。

未来への学びは、もともと答えがある問いに対しての答えを出す能力（知能）ではなく、答えがはっきりしない問いに対して、答えらしき何かを見いだす能力（知性）の涵養が重要ではないでしょうか。知性には、知識の積み重ねである知能が基礎になりますが、さらに共感力という心の部分に関わります。自分らしい学び、共生的学び、創造的学び、品格のある学びをして欲しいものです。



こまつ ゆすやく先生  
流通経済大学教授、日本義務教育学会副会長、国立教育政策研究所名誉所員、専門は学校経営学、比較教育学、教育行政学。小中連携・一貫教育や「浦安市教育ビジョン」改訂検討委員会アドバイザーとして、浦安の教育についてご指導、ご助言をいただく。



小学校生活について心配していたことの割合が減少しています

中学校生活について不安を感じていることの割合が減少しています

## 幼児教育から小学校へ

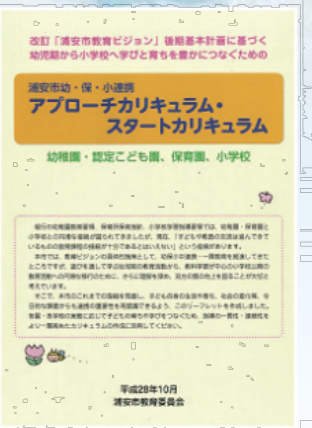
「小1プロブレム」（学校生活への不適応）を解消し、子どもたちが安心して小学校生活に移行できるよう、幼稚園・認定こども園、保育園と小学校の連携を図っています。連携をさらに一歩進め、幼児期から小学校へ、学びと育ちを豊かにつなぐための「浦安市幼・保・小連携アプローチカリキュラム・スタートカリキュラム」を作成しました。

各園・各学校の実態に応じて、指導の一貫性・連続性をより一層高めたカリキュラムを作成し、幼児期の「遊びを通した学び」から、小学校での「教科を中心とした学習」へと円滑に移行できるようにしていきます。

美浜南認定こども園では、園児が小学校のプールで水遊びをします。ボールや浮き輪を使って、のびのびと遊ぶことができました。小学校の施設を使うことで、小学校の施設にも慣れ、親しみを持つことができます。



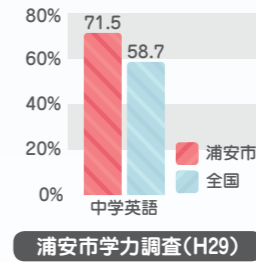
北部認定こども園では、小学校の図書室で学校司書による読み聞かせを行っています。年長児が4月からの学校生活にスムーズに入れるようにしていくための取組の一つです。



### 小学校から中学校へ

## 英語教育の充実

新学習指導要領により平成32年度から、小学校3・4年生では年間35時間の「外国語活動」が、そして5・6年生では年間70時間の教科としての「外国語科」が始まります。浦安市ではこれまでもALTを全小・中学校に配置し、小学校1年生から学習を進めていますが、小学校までの学習の成果が中学校教育へ円滑に接続されるよう、様々な取組を行っています。



### ▶ 英語ボランティア

美浜南小学校では、5・6年生の外国語活動を地域の方による「英語ボランティア」がサポートしています。学級担任、ALTとともに、外国語活動の授業を行いながら、児童の学習支援を行っています。複数の先生で授業を展開することで、外国語学習に難しさを感じている児童は、わからないことをいつでも質問し、解決することができます。



### ▶ 浦安市中学生英語スピーチコンテスト

今年で36回目となるスピーチコンテストを8月25日にWave101で行いました。参加した生徒は、「暗唱の部」「スピーチの部」「フリースタイルの部」の3つの部門に分かれ、日頃の英語学習の成果を発揮しました。学校、学年を超えた英語による発表を聞くことで、コミュニケーションに必要な表現方法を互いに学び合い高めています。



### ▶ 浦安市教育委員会・明海大学主催 明日から使える英語の授業講座開催！

次期学習指導要領における外国語活動、外国語科の実施に向けて、今年3月に締結した浦安市教育委員会と明海大学との連携協定の初めての試みとして「明日から使える英語の授業講座」を8月29日に明海大学で開催しました。明海大学の太田裕教授、百瀬美帆准教授を講師に迎え、市内小・中学校の先生方が授業で活かせる英語のフレーズ等を中心に、実践的な研修を行いました。

